記者発表資料

がんばろう！東北

平成２６年　７月　１６日
北上川下流河川事務所

約３４０キロを徒歩で点検します
～台風時期に堤防の異常・変状を確認します～

東北地方太平洋沖地震から3年が経過し、復旧事業の展開により、一定の堤防機能は確保されてきておりますが、これからの台風による洪水に備え、河川管理施設の監視強化が重要となっております。
梅雨時期前に引き続き、当事務所が管理する5河川、延長約340kmの堤防を徒歩により目視点検を実施し、異常･変状箇所の早期発見･早期措置に努めます。
なお、梅雨時期前の点検では、いずれも軽微でしたが、新たに107箇所の異常･変状を確認し、早急に対応が必要な2箇所は措置を講じ、他の105箇所については経過観察を実施しています。
（梅雨時期前の徒歩点検記者発表は、4月10日（実施予定）及び5月20日（実施結果）に行っています。）

国土交通省北上川下流河川事務所が管理する河川は、北上川（宮城県内）、旧北上川、江合川、鳴瀬川、吉田川の５河川、管理総延長は２１０．５Kmです。３４０Kmは左右岸の堤防延長です。

■実施期間
涌　谷出張所管内（旧北上川・江合川）：７月２５日（金）～９月下旬
飯野川出張所管内（北上川・旧北上川）：７月２９日（火）～９月下旬
鳴　瀬出張所管内（鳴瀬川・吉田川）：７月２８日（月）～９月下旬
鹿島台出張所管内（鳴瀬川・吉田川）：７月３１日（木）～９月下旬
米　谷出張所管内（北上川）：８月　１日（金）～９月下旬
大　崎出張所管内（江合川・鳴瀬川）：９月　３日（水）～９月３０日（火）

※堤防除草終了次第、順次、徒歩点検を実施します。
※気象状況によっては期間延期の可能性があります。

■点検初日
初日の巡視班は、涌谷５班「唐崎水門～上谷地橋～江合川右岸１０K」を予定しています。（別紙参照）
点検は、１０時から開始予定となっております。

■点検イメージ
堤防を職員２人と維持業者２人の４人１組で、約１０ｋｍを徒歩で目視により点検します。（別紙参照）

■参加人数
延べ１３６人（職員６７人及び業者６６人並びに防災エキスパート２人の予定）

※防災エキスパートとは・・・
防災の技術や知識や経験を有する方々の呼称です。
災害時に公共土木施設、地すべり等の被災状況把握や地域の災害対策活動にボランティアで参加しています。
その方々が、より迅速かつ効果的な復旧活動を実施できるように、「防災エキスパート制度」が平成８年度に創設されました。

北上川下流河川事務所記者発表資料は、ホームページでご覧になれます。
ホームページアドレス【　http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu//　】

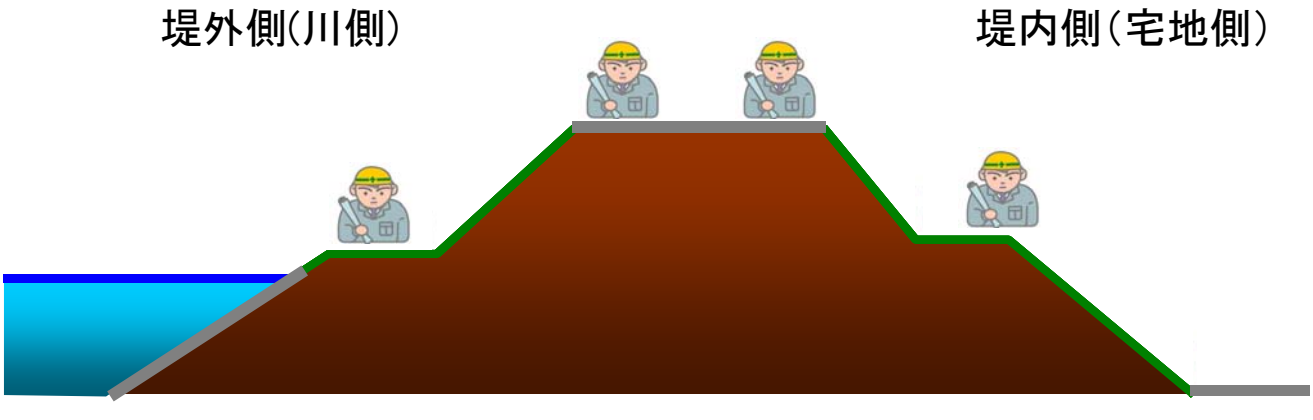
※発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ

国土交通省北上川下流河川事務所
石巻市蛇田字新下沼８０
電話　０２２５－９５－０１９４（代表）
技術副所長　佐藤（さとう）　正明（まさあき）　（内線２０５）
管理課長　大平（おおだいら）　知秀（ともひで）　（内線３３１）

別紙

巡視経路図　点検1日目　7月25日

徒歩点検イメージ



参考

今回実施する徒歩点検などの『河川の巡視・点検』は、
事務所ホームページでご覧になれます。
ホームページアドレス
【 http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/mantenance/sisetu_mante/sisetu_mante.html 】

国土交通省 東北地方整備局
北上川下流河川事務所

取り組み・活動 | 防災情報 | ごあんない | 関連リンク | サイト内検索

情　報

工事の実施
現在実施されている工事に関連する情報はこちら

河川の計画
河川の整備計画、開発に関連する情報はこちら

維持管理
管理施設等の維持管理に関連する情報はこちら

一般提供
一般の方への提供募集に関連する情報はこちら

入札情報
入札に関連する情報はこちら

北上川と鳴瀬川

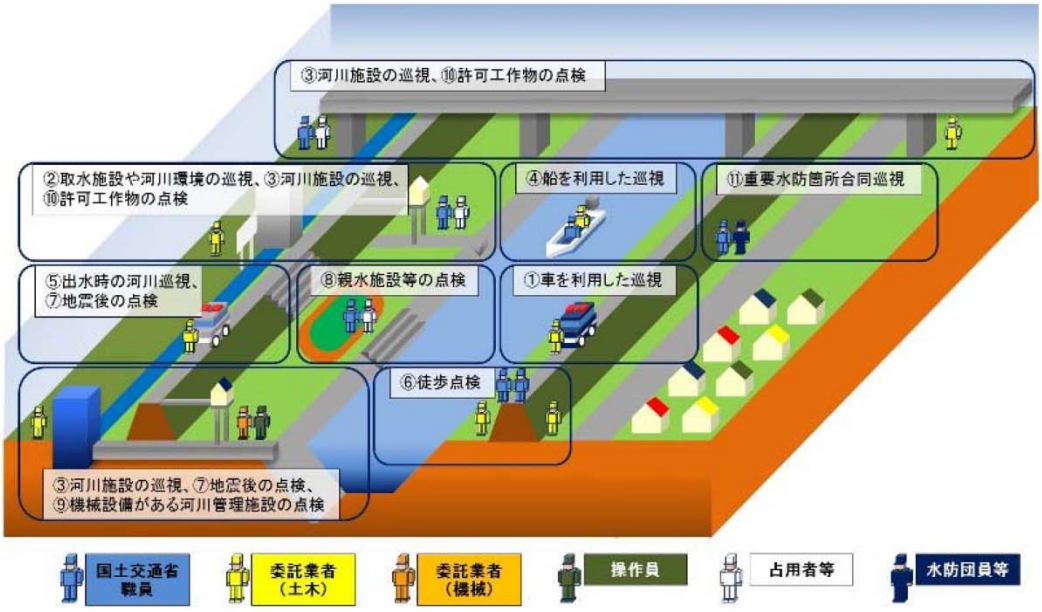
- 北上川と鳴瀬川 概要と歴史
- 川をきれいに
- 北上川・鳴瀬川写真コンクール
- 復興情報かわら版「コムコム」

地域の情報

- 北上川運河交流館 水の洞窟
- 流域みどころトピックス
- 地域のごあんない
- イベントスケジュール

リアルタイム更新

河川の巡視・点検イメージ図

河川施設の巡視や点検は、『河川砂防技術基準維持管理編（河川編）』によって、方法や項目、時期や頻度などについて定められています。
各巡視や点検は、下のイメージ図のとおりです。

※イメージ図をクリックすると、巡視や点検の説明が見れます。